



令和7年6月26日

宮代こども園

園庭のプランターに植えたピーマン、なす、きゅうり、おくらなどの夏野菜がぐんぐん成長しています。さて、宮代こども園では、地域の方との交流を行っています。子どもたちは交流活動を通して、『一緒に居られて嬉しいな』『また、一緒に遊びたいな』という気持ちになり、人とかかわることの楽しさや喜びを感じています。そんな子どもたちの様子をお伝えいたします。

## 草刈りボランティア



宮代地区ささえあい連絡会の皆さんが、5月から10月までの月1回、朝早くから、子どもたちが気持ちよく遊ぶことができるよう園庭の草刈りをしてくださっています。子どもたちはきれいになった園庭を見て、「あっ、草がきれい!」「走りやすいな」と、のびのびと遊んでいます。いつも、ありがとうございます。

## さくらんぼ狩り

ここにも赤いさくらんぼ  
あるよ!!



富田さん、おいしいさくらんぼ  
ありがとう



地域にお住まいの富田さんが、5歳児の子どもたちを『さくらんぼ狩り』に招待してくれました。高い台に登って、木の枝にぶら下がっているさくらんぼを「つつつつできれい!」「赤い方が甘いんだよね」と、自分で選びながら収穫しました。園で待っている子どもたちの分もお土産でいただき、全園児がさくらんぼを味わいました。

## 一人暮らしの高齢者・介護者とのつどい



また遊ぼうね！



## 美濃里・ゆのきがわ訪問



ペンダント、どうぞ！



一人暮らしの高齢者・介護者とのつどいに参加したり、美濃里・ゆのきがわに訪問したりと、地域のお年寄りとふれ合い交流をしました。4・5歳児の子どもたちが作ったメッセージ入りのチューリップのペンダントをプレゼントしたり、ハイタッチや握手をしたりして、ふれ合いを楽しみました。子どもたちの笑顔にお年寄りの方たちもニコニコ。和やかな時間を過ごすことができました。